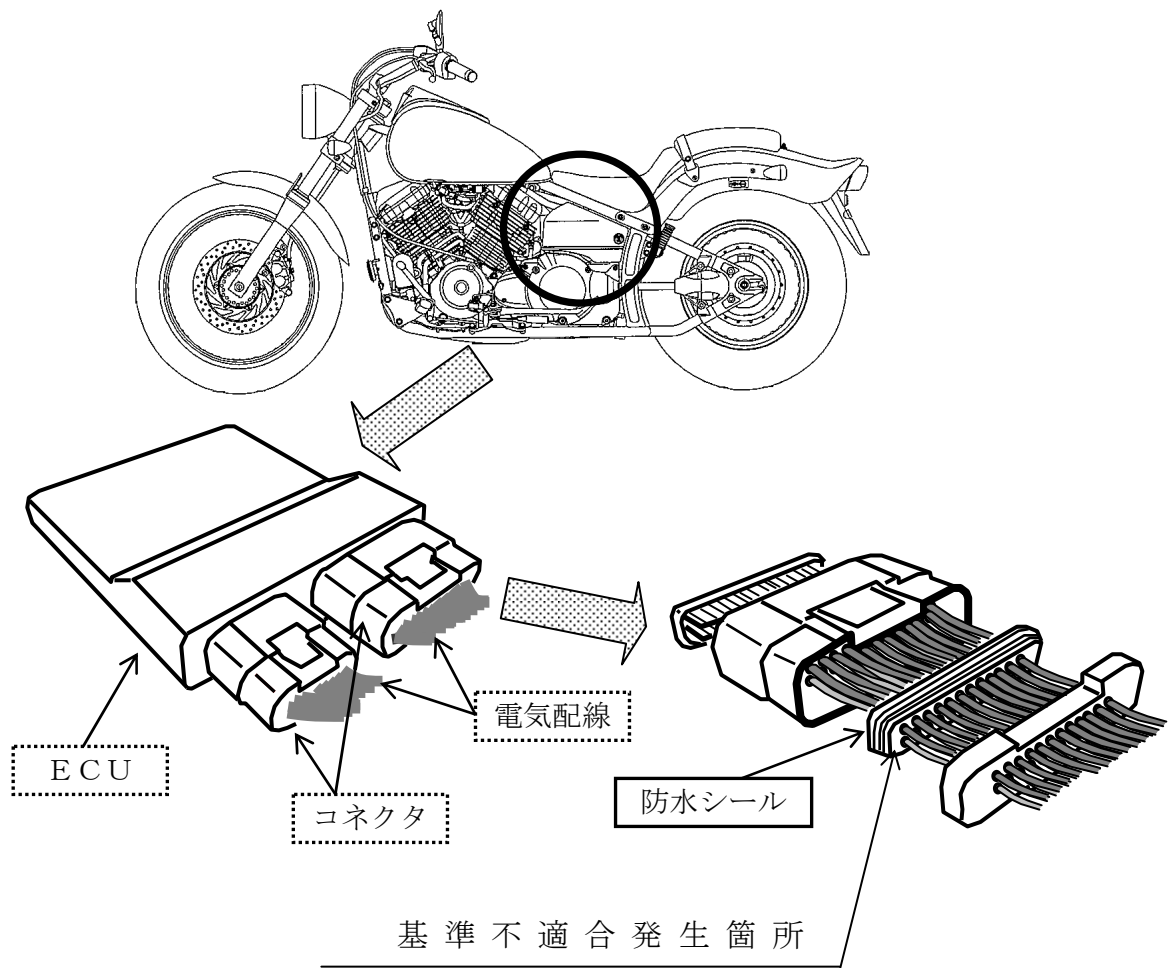


改善箇所説明図



エンジンコントロールユニット（ECU）に接続するコネクタ部の製造工程において、コネクタ内部の防水シールを傷つけたため、洗車等によりコネクタ内部に水が浸水するものがある。そのため、端子間にリーク電流が生じてECUが誤作動し、最悪の場合、エンジンが停止して再始動できなくなる、または、速度計が誤った表示をするおそれがある。

改善の内容：全車両、当該コネクタ内部の端子を点検し、腐食しているものは、ECUと電気配線（シール剤を塗布したコネクタ付き）を新品と交換し、腐食していないものは、当該コネクタにシール剤を塗布する。

識別：サイドスタンドブラケット付近に白ペイントを塗布する。

注： は不具合部品を示す。

は点検結果により交換する部品を示す。